

つづみ 堤かなめ

衆議院議員 初登院、10万円の「現金給付」訴え

政治を変える！変革の「かなめ」に!!をスローガンに闘った第49回衆議院議員選挙。皆さまのあたたかい、そして力強いご支援のおかげで激戦を勝ち抜くことができました。お寄せいただいた皆さまの熱い思いを胸に刻みながら、ブレることなく、不正に屈せず、理不尽に立ち向かい、すべての人々が安心できる政治を貫いてまいります！今後ともご指導とご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申しあげます。 堤かなめ

政治を変える!
変革の「かなめ」に!!

国会レポート vol.1

変革へ かなめの一步

【第206特別国会】2021年11月10日～12日

初登院の日。国会の門前に立つと、責任の重大さをひしひしと感じるとともに、改めて身の引き締まる思いでした。堤かなめは皆様の期待に必ず応えます！

初登院の日。国会議事堂の前で決意を新たにする堤かなめ



初の議員立法 クーポンへの疑問呈す

初登院の翌日11月11日には、議員立法「コロナ特別給付金法案」の提出者の一人となりました。低所得の住民税非課税世帯や新型コロナウイルス感染症により大幅に減収した世帯等に対して1人現金10万円を支給する法案です。

法案提出直前に「半額はクーポンでの給付を政府が検討」との情報が入り、堤かなめはマスコミの取



堤(左から4番目)は初登院の翌日、議員立法「コロナ特別給付金法案」の提出者の一人となった

材に対し「大変厳しい状況にある家庭にとっては(クーポンでの給付は)非常に違和感があるのでないか」と指摘。全額を現金で給付する野党案の実現を訴えました。「クーポン給付」の政府案に公の場で疑問を呈したのは、おそらく全国で最初だったのではないかと思います。

今国会では、私たちの提出した法案が唯一の法案になりました。その後、自治体や国民の皆さまからのクーポンの撤回を求める声が徐々に大きくなっていました。

にもかかわらず、政府は11月26日、18歳以下の子どもに対し、年内に現金5万円、来年以降に5万円相当のクーポンを配ることを閣議決定しました。そこで同日、立憲民主党の後藤祐一衆議院議員は、現金+クーポンと2回に分けると、事務費が約900億円も増えると指摘しました。(裏面へ続く)

経歴

1983 KDD国際電信電話(株)勤務
1995 カリンスカ研究所(スウェーデン)客員研究員
1997 NPOアジア女性センター設立

2000 NPO福岡センター研究所設立
2001 九州国際大学教授
2002 サリー・ローハンpton大学(イギリス)客員教授
2005 九州女子大学教授
2010 参議院選出馬17万6149票獲得(福岡選挙区)

2011 福岡県議選 初当選
2015 福岡県議選 2期目当選
2019 福岡県議選 3期目当選
2021 衆議院議員総選挙初当選
12万5315票獲得(福岡5区)

学歴

太宰府小	大野中卒
牛頸小	筑紫丘高校卒
大野南小卒	九州大学卒

堤かなめ後援会 / 立憲民主党福岡県第5区総支部 事務所

住所 〒818-0072 福岡県筑紫野市二日市中央2丁目7-17-2F

TEL 092(409)0077 FAX 092(409)0088 HP <https://www.kaname2010.org>

政府に現金給付迫る

【第207臨時国会】(2021年12月6日~21日)

12月6日から始まった臨時国会。立憲民主党は、「子ども給付金全額現金給付可能法案」を作り、政府にクーポンの撤回を迫りました。これは次に示す「一石三鳥」を実現する法案でした。

1 10万円を現金で一括交付すれば、900億円以上の予算を節約できる

2 クーポンの使途決定や店との交渉にかかる自治体職員の負担減

3 地域や使い道が限られるクーポンより現金を望む多くの国民の思いに沿う

クーポン撤回を実現！

さらに、12月13日の予算委員会で、長妻昭元厚生労働大臣は政府に対し、クーポンが原則という

野党の役割とは？



12月6日から始まった臨時国会の会期について、実は、与党は当初12日間にしようとしていました。しかし、私たち野党が「十分に審議の時間をとってほしい」と申し入れ、4日間延長することができました。小さなことかもしれません、野党の果たす役割を実感しました。そして、クーポンの撤回に際しても立憲民主党は大きな役割を果たすことができ、堤かなめもその一端を担うことができました。私たち自身が発信の仕方をもっと改善すべきであるのは当然ですが、マスコミの方々にも野党が果たしている役割をもっと報道していただきたいものだと改めて思いました。

「文通費」改革求める！



12月7日、堤かなめは、立憲民主党「政治改革部会」に出席し、文通費（文書通信交通滞在費）を見直す改正案に賛成しました。こののち、法案は議員立法として衆院に提出されました。この法案の要点は、文通費を①日割り、②国庫返納、③使途については領収書を添付して報告する、の3点です。この立憲案に、国民民主党も維新も賛同し一本化されました。しかしながら、与党側が「③使途公開」について難色を示し、12月21日までの臨時国会では改正することができませんでした。残念です。引き続き3点セットでの改正をめざします！



政府方針を撤回するよう迫りました（堤かなめは初の予算委員会で、パネルの掲示をサポートしました）。

その結果、政府は、「現金10万円の一括給付」を選択する自治体に理由書を求める方針でしたが、「特定の条件を付けない」と方針を転換するに至りました。

とはいっても、方針撤回が遅れたことで自治体に混乱をもたらし、給付が遅れてしまったことは否めない事実です。国民の暮らしに思いを馳せることができる政権であれば、そもそも「クーポン」という方針は出てこなかったのではないかでしょうか。

KANAME'S TOPICS



12月17日、立憲民主党と社会民主党は「コロナ困窮労働者給付金法案」を衆院に提出しました。年末に向け、事態の深刻化が危惧されることから、いわゆる「ワーキングプア」の方たちに、1世帯あたり10万円の特別給付を支給する内容です。成立に向け力を尽くします。



教育の充実、地産地消など地方創生、防災・減災、子どもへの虐待・DV・性暴力の根絶、ジェンダー平等の推進等々、誠心誠意がんばります！

▷衆議院での所属委員会：内閣委員会、地方創生に関する特別委員会

▷党での役割：政務調査会長補佐、ジェンダー平等推進本部事務局次長

福岡事務所を移転します

2022年1月17日より、堤かなめ後援会事務所は以下の住所に移転します。

〒818-0072 筑紫野市二日市中央2丁目7-17-2F
TEL 092(409)0077 / FAX 092(409)0088

※電話/FAX番号は変わりません。

※JR二日市駅ロータリーの真正面です。駐車場はありませんので近くのコインパーキングにお願いします。

※建物2階にあるため、車いすの方等には大変ご迷惑をおかけします。申し訳ございません。こちらから出向きますので、ご用の方はお電話ください。よろしくお願い致します。